

人権交流センターを ご利用ください。

須坂市人権交流センター(隣保館)は、平成9年4月1日、厚生省が定めた「隣保館設置運営要綱」にもとづき、「地域社会全体の中で、福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティセンターとして、生活上の各種相談事業や人権課題解決のための各種事業を総合的に行う」ことを目的としています。

須坂市で重要な課題である同和問題をはじめ、さまざまな人権問題の解決を目指して事業を進めています。

心配なこと、気軽にご相談を！

【相談事業】…平成23年度の事例

- 町別人権同和問題学習会について
- インターネット上の書き込み
- 病気や失業による生活苦
- 家庭や地域、職場でのトラブル など

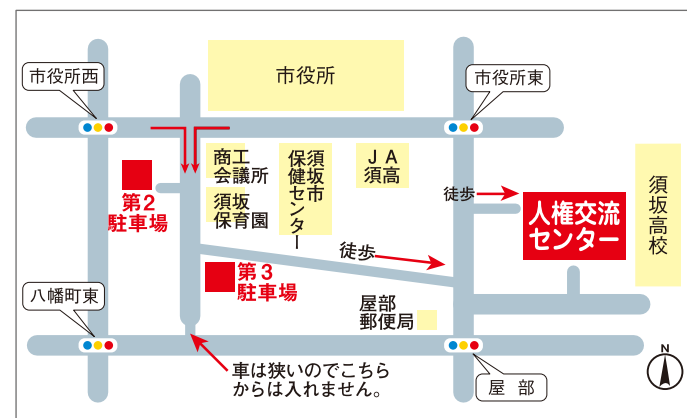


須坂市人権交流センター

人権に関わる相談は…(土・日・祝日は休館)

☎026-245-0909

9:00～17:00(来館および電話による相談)



日滝小学校 6年 北沢里佳さん

●大丈夫？ 声をかける その勇氣
相森中学校 2年 関口樹里さん

交流事業にご参加を！

【人権交流講座】…平成23年度は3回実施、延べ216人が参加

1回目

「人とひとの出会いから学ぶこと」
講師 ● 対象地区の方と交流を続けている男性

2回目

「私の願い」
講師 ● 障がいのある子を地域の保育園・学校へ通わせてきた母親

3回目

「保健師として働いていて思うこと」
講師 ● 保健センターで働いている男性の保健師

講演を聞いた後、感想を中心にグループで話し合い、同和問題や障がい者問題、男女共同参画について交流しながら理解を深めました。

1回目の感想から

今思うと父親から間違ったことを伝えられてきたと思う。かなり前のことだが正しい知識ではなかった。きちんと知らないことは根深い問題。教育の大切さを改めて感じた。

学んできた人が、身内の問題になったときに差別する側になったという話を聞いたことがある。完璧な人はいないので、正しく学習することによって、自分の中の差別する心と向き合える人になりたいと思う。

以上の事業の他に、料理交流会や各町の「人権同和問題学習会」の支援などの人権啓発活動、貸館、人権関係の図書やビデオテープの貸出も行っています。気軽にご来館・お電話ください。

人権同和教育啓発資料

人間を大事にする 明るい社会をめざして



相森中学校 3年 黒岩郁奈さん

「ありがとう」その一言で
みんなに笑顔の 花が咲く

(豊洲小学校 6年 高野大志さん)

(平成23年度児童生徒応募作品のポスター・標語です)

須坂市・須坂市教育委員会
須坂市人権のまちづくり推進会議
須坂市企業人権同和教育推進会議

【調査の目的】

須坂市部落差別をはじめあらゆる差別撤廃・人権擁護に関する条例に基づき、「部落差別撤廃・人権擁護に関する総合計画(平成12年2月策定)」及び「人権教育のための国連10年須坂市行動計画(平成13年3月策定)」の見直しの資料とするため、人権問題に関する市民の意識を調査しました。

【人権意識を

高める取り組みを】

「人権尊重は、心で理解し、行動で表すもの」といわれています。市民一人ひとりが、自分や自分以外の人の人権について関心を持ち、いろいろな人権問題について正しく知り、自分自身の心のあり方を見つめることが求められているように思います。身のまわりにあるさまざまな差別や偏見に気づき、なくしていくための一歩を踏み出しましょう。



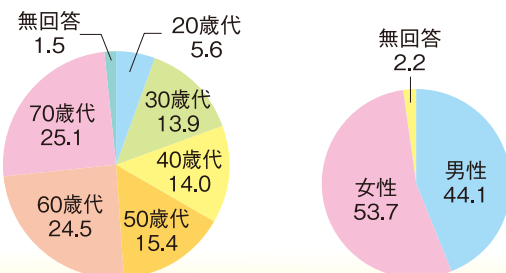
「人権に関する市民意識調査」結果について(抜粋)

市民の人権問題への関心と人権侵害の現状



調査にご協力いただきありがとうございました。この資料を基に人権について考えてみましょう！

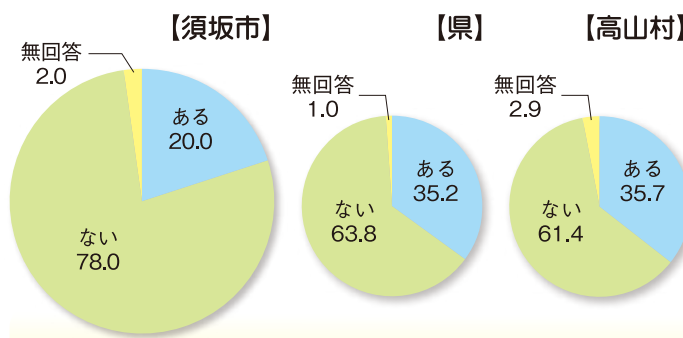
【回答者の内訳】



年代別抽出率は同率である。60歳代以上の人過半数を占め、20歳代の人極端に少ない。

人権侵害の現状(過去10年間)

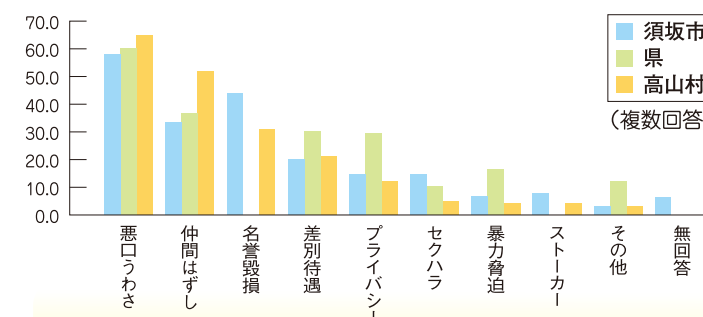
①人権が侵害されたと思ったことがありますか



人権が侵害されたと思ったことがある人の割合が、県と高山村に比べ15%低い。

②その人権侵害はどのようなことでしたか

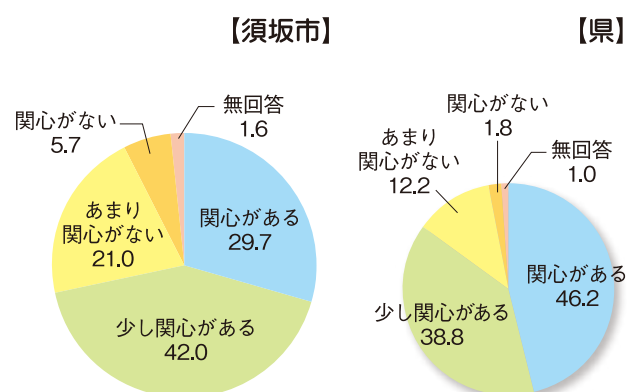
(県は2項目が未調査)



悪口うわさ、仲間はずし、名誉毀損の割合が多い。

人権問題への関心

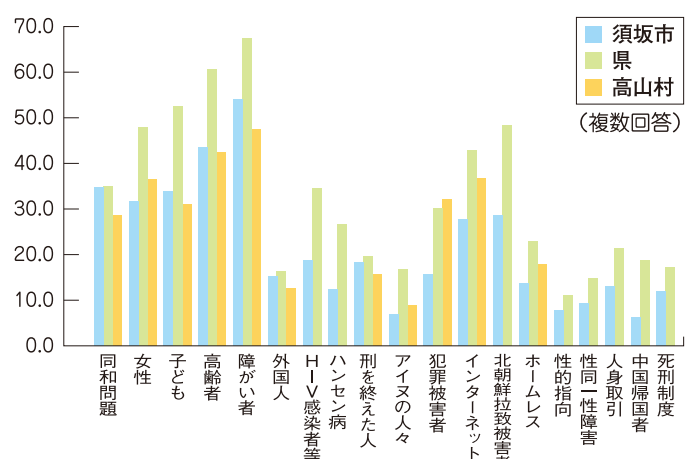
①人権問題に関心はありますか



「関心がある」「少し関心がある」を合わせると71.7%で、県は85.0%である。

②人権問題で関心があるものはどれですか

(高山村は8項目が未調査)



③各町では、毎年人権同和問題学習会を行っていますが、出席したことがありますか

(過去10年間)

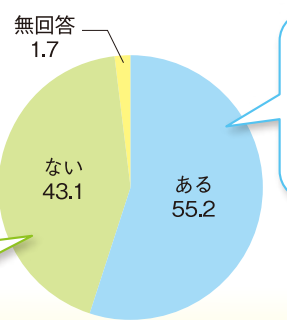
●出席しない理由

1. 差別したことがない理解している……28.5%
2. 関係ない問題……10.0%
3. 学校や職場で学習した……20.6%
4. 仕事や家庭が忙しい……31.8%

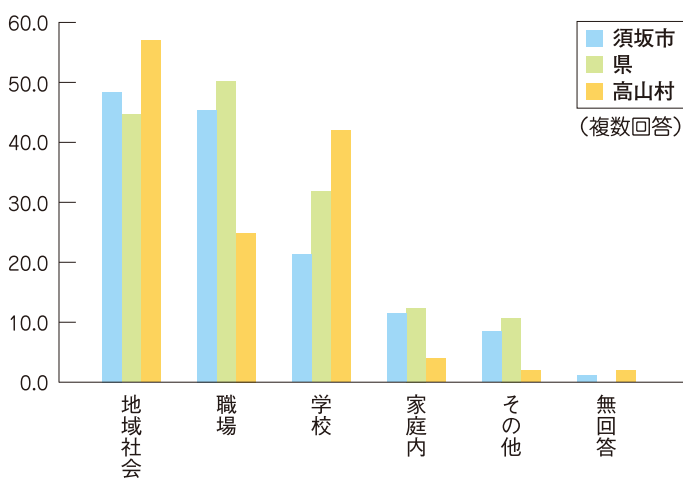
- 過去10年間で半数の人が出席している。毎年約4,000人が学習会に参加している。
- 出席しない理由「自分は差別をしたことがないから、自分には関係ない問題、仕事や家庭が忙しい」について、もう少し深く考えたい。

●出席理由

1. 役員なので……78.3%
2. 誘われたので……18.6%
3. 関心があったので……21.3%

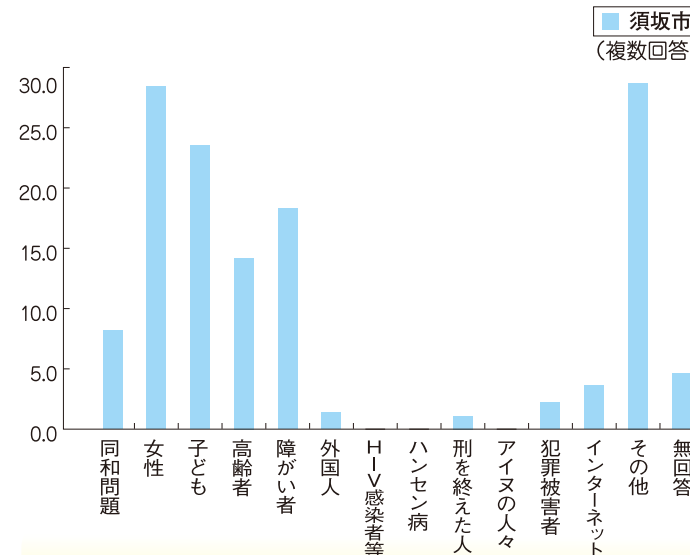


③その人権侵害はどこでありましたか



地域社会、職場、学校の割合が多い。

④それはどのような人権問題だと思いますか



女性、子ども、障がい者、高齢者、同和問題の順で人権侵害の割合が多い。

【調査概要】

- 調査対象…市内に住む20歳以上の市民4,000人(無作為抽出)
- 回答者数…1,827人
- 回答率…45.7%
- 調査項目…31項目
- 調査方法…各町役員による配布 郵送による回収
- 調査時期…平成23年10月

【表記について】

1. 数値については、すべてパーセントです。
2. 【県】の表記は、「平成20年人権に関する県民意識調査」です。
3. 【高山村】の表記は、「平成21年度人権に関する住民意識調査」です。

世界にはいじめていい人なんていないんだよ
井上小学校5年 山岸聖奈さん



墨坂中学校2年 稲葉和樹さん



常盤中学校3年 樋口麻耶さん

あなたの笑顔が 私にとって たからもの
森上小学校6年 宮崎由紀さん